

この蔵ノ坪遺跡も、少目の公廩米を一時的に保管する施設と考えられ、「蔵ノ坪」の地名もこの施設の遺称かとも考えられる。こののち少目館へ搬送したと推測される。少目館はこの遺跡の近くに存在したのではないかと想定できる。

(2)は、下端を欠損する。習書である。

以上の二点の他にも木簡の断片が出土しているが、釈読できない。

なお、釈読にあたっては、国立歴史民俗博物館の平川南氏、新潟大学の小林昌二氏・相沢央氏のご教示をいただいた。

9 関係文献

(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成一二年度』(二〇〇一年)

(高橋 保)

『木簡研究』在庫状況のお知らせ

頒価

一〜四号	品切れ	五・六号	三五〇〇円
七〜一二号	三八〇〇円	一三号	四三〇〇円
一四・一五号	四五〇〇円	一六〜二二号	五五〇〇円

送料

一冊	六〇〇円	二冊	八〇〇円	三冊	一〇〇〇円
四冊	一二〇〇円	五〜一〇冊	一五〇〇円		
一一〜二〇冊	二〇〇〇円				

※個人購入の場合は代金前納です。代金と送料は郵便振替で〇一〇〇〇一六一一五二七 木簡学会までお送り下さい。

※大学・博物館など公的機関の場合は代金後納です。銀行振込か右の郵便振替でお願いします。

口座番号 第一勧業銀行西大寺出張所

普通預金 一一一〇三二五

口座名 木簡学会 佐藤宗諄(さとう そうじゅん)

連絡先 〒六三〇一八五七七 奈良市二条町二丁目九番一号

奈良文化財研究所

平城宮跡発掘調査部史料調査室気付

木簡学会

電話 〇七四二一三四一三九三一(内二三九)